

# 四季の杜新聞

今年のデイスービスは、1月4日(月)から開始。同時に新年会を行いました。玄関にはこの日のために大橋様が生けて下さったお花が飾られ華やかな雰囲気となりました。お正月中の間に鈍った体を体操で解し新年会を始めました。4日の昼食は、天ぷらや煮しめ、伊達巻や昆布、赤飯にお吸い物等のお祝い膳。皆さん「豪華で美味しいね」と喜んで下さいました。初日は職員が昨年末から練習に励んでいた出し物を披露。男性職員は「南京玉すだれ」女性職員は「ひげダンス」を披露させていただきました。いつもの職員

の表情と違った雰囲気楽しんで頂けたのではないのでしょうか。その他、おみくじ大会や書初め、目隠しして福笑い等、皆さんで笑って過ごせる年の始まりでした。

## 令和8年 新年会

今年も気持ちを新たに



職員によるひげダンス



こんな感じだけど美人でしょ？



2025年度  
冬号  
【No.014】  
☆  
四季の杜新聞  
編集責任者 荒木



## クリスマス会

令和7年12月23日から27日までの1週間、「クリスマス会」を行いました。今回は、ビンゴゲームを中心に、ケーキも皆さんで作っていただきました。美味しく頂きました。ご利用者



様や職員が扮したサンタがプレゼントを配り盛り上がった1週間でした。



皆さんと飾りつけたツリー



皆さんと一緒に作ったケーキ



株式会社  
匠のケア  
四季の杜  
デイスービス  
〒371-0031  
前橋市下小出町  
1丁目28-19

TEL 027-225-8011  
FAX.027-225-8033



# 匠の技

## ④

今回の匠は「関口和明様」です。ギターが得意でイベントには欠かせない方です。若い頃には「足東潤」という名前でCDも出されていたとのこと。昼食後の休憩時に、休んでいる方の邪魔になつてはと遠慮され玄関でギターを弾いています。お客様がお見えになった際は、時々その場



関口さんがギターを弾かれると、とても楽しい雰囲気になります。

面に遭遇され、一緒に唄われる場面も。

「新しい夜明け」  
足東潤  
CDジャケット



令和8年2月3日からの一週間、季節の変わり目として「節分」を行いました。職員が鬼に仮装しレクを実施。ゲームでは大きな鬼の顔にめがけ、まめの代わりにボールを投げ、邪気を追い払い、今



年一年の福を呼び込みました。

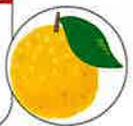


# 冬至

今年の冬至は12月22日でした。その週はゆずをたっぷり入



れたお風呂で穢れを払い運氣を呼び込みました。



夏至の対となるのが冬至です。冬至は、一年で最も昼の時間が短い日。太陽の力がいちばん弱まる日で、翌日から再び太陽の力が強まっていくため、「太陽が生まれ変わる日」とも捉えられています。

# 私のおすすめの場所

私のおすすめの場所は「郡馬の森」です。子供が小さい頃によくお弁当を持って遊びに行きました。自然はもちろん、県立近代美術館や歴史博物館があり、芸術や文化に触れ、自分をリセットさせてもらえるところです。ぜひ足を運んでみてください。



写真：群馬の森HPより

(坂井)

# 悲喜交々

## 「新しい首相」

2025年10月21日、第104代内閣総理大臣が指名され、初の女性首相が誕生した。これまでは安倍政権以外は比較的短命で正直期待感が薄かった気がする。この政党だからではなく、「日本初の女性首相」という事に国民が期待しているのではないか。そのため今回の衆議院選挙では歴史的な結果になったのではないかとと思う。「何かをしてくれる」「庶民的だから国民の気持ち」を分かってくれ

「という今までにない感覚に国民は期待しているのではないだろうか。どうせなら、その期待には非応えて欲しいと個人的にも切望している。」

(荒木)